

曲線と曲面——微分幾何的アプローチ (裳華房) 第8版正誤表

梅原雅顕・山田光太郎

2014/03/09

青字は修正対象箇所, 赤字は修正後の文章.

- v ページ, 下から 3 行目
<http://www.math.wani.osaka-u.ac.jp/group/umehara/> ⇒ 削除
- 22 ページ, 17 行目: 閉曲線 ⇒ 単純閉曲線
- 46 ページ, 下から 5 行目
「ただし a, b は同時には 0 にならない定数である。」 ⇒ 「ただし a, b は 0 でない定数である。」
- 48 ページ, 13 行目: 「 e, b を内積すると」 ⇒ 「 e, n, b を内積すると」
- 62 ページ, 6 行目: $\varphi(u, v) \Rightarrow \varphi(\xi, \eta)$
- 77 ページ, 15 行目: z のまわり ⇒ z 軸のまわり
- 132 ページ, 14 行目
「領域 D のオイラー数である (図 13.2) .」 ⇒ 「領域 D のオイラー数である .」
(図 13.2 の引用を削除)
- 134 ページ, 10 行目
$$X_4 = (u^2 - v^2) \frac{\partial}{\partial u} - 2uv \frac{\partial}{\partial v} \quad \Rightarrow \quad X_4 = (u^2 - v^2) \frac{\partial}{\partial u} + 2uv \frac{\partial}{\partial v}$$
- 151 ページ, 脚注 4 の 2 行目: 図 15.1 ⇒ 図 15.1 左
- 152 ページ, 13 行目: $\gamma(t)$ から測った ⇒ $\dot{\gamma}(t)$ から測った
- 189 ページ, 一番下
$$p(u, v) = (a \cos u, b \sin u, v) \pm v(-a \sin u, b \cos u, c)$$
$$\Rightarrow p(u, v) = (a \cos u, b \sin u, v) + v(-a \sin u, b \cos u, \pm c)$$
- 193 ページ, (4.8) 式 $G = p_u, p_v \Rightarrow G = p_u \cdot p_v$ (コンマを中点に)

● 217 ページ, 付録 B-3 問題 1 の解答

$$\eta = \log(\tan(u/2 + \pi/4)) \text{ から } \cos^2 u = 1/\cosh^2 \eta$$

$$\Rightarrow \eta = \log(\tan(v/2 + \pi/4)) \text{ から } \cos^2 v = 1/\cosh^2 \eta$$

● 225 ページ, 梅原の略歴

筑波大学助手, 大阪大学助教授, 広島大学教授を経て, 現在 大阪大学 教授 ⇒

筑波大学助手, 大阪大学助教授, 広島大学教授, 大阪大学教授を経て, 現在 東京工業大学 教授